

第一種指定電気通信設備に係る 接続関連システム経費の適正性について

2023/12/19

ソフトバンク株式会社

直近のNTT東西殿接続関連システム開発例

新システム仕様やシステム改修内容をNTT東西殿・利用事業者間で議論・検討

	主な対象システム	議論・検討の場
新規システム開発 システム全面更改	双方向番号ポータビリティ 関連システム	双方向番号ポータビリティの 運用方法の検討に係る会合等 (双方向番号運用会合)
	コロケーション 業務支援システム	申込受付等に係るシステムに関する 意見交換会 (システム意見交換会)
新機能追加・一部機能改修	光ファイバ開通申込 受付システム	

随時
開催

半期毎
開催

NTT東西殿システム開発・改修フロー

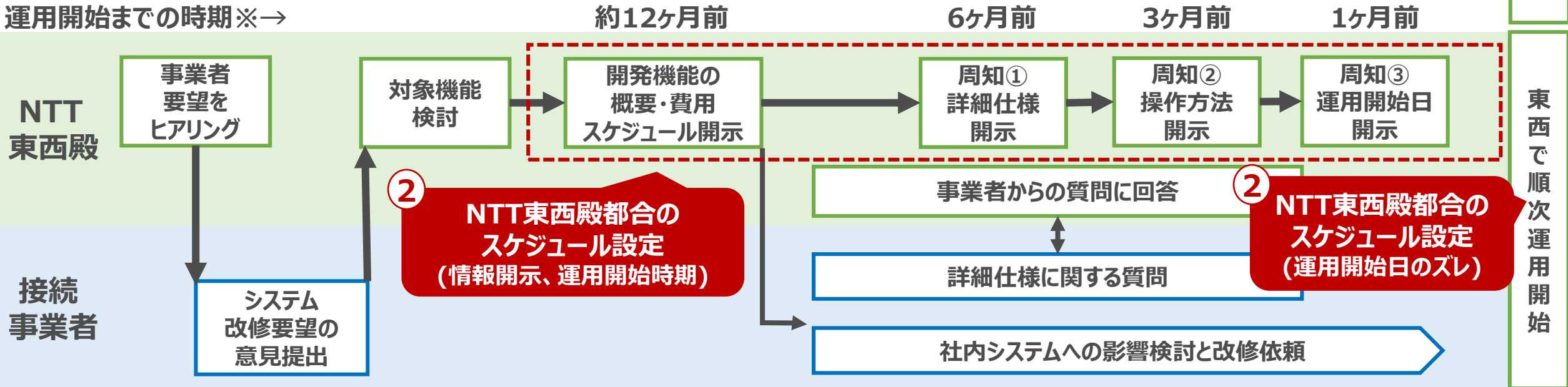
新規システム開発・システム全面更改の場合



1 機能別の開発費の開示が不十分

運用開始

新機能の追加・一部機能改修の場合



東西で順次運用開始

※運用開始までのNTT東西殿の各対応はシステム意見交換会で慣習的に実施されているスケジュール

課題①：機能別の開発費の開示が不十分

- 機能毎の開発費及び接続料やコロケーション費用等の接続事業者負担費用への影響を開示し、接続事業者と費用対効果検証や機能開発項目の取捨選択を協議すべき
- 接続事業者からの要望があれば適宜開発事項や規模に関する適正性判断に資する情報を開示すべき

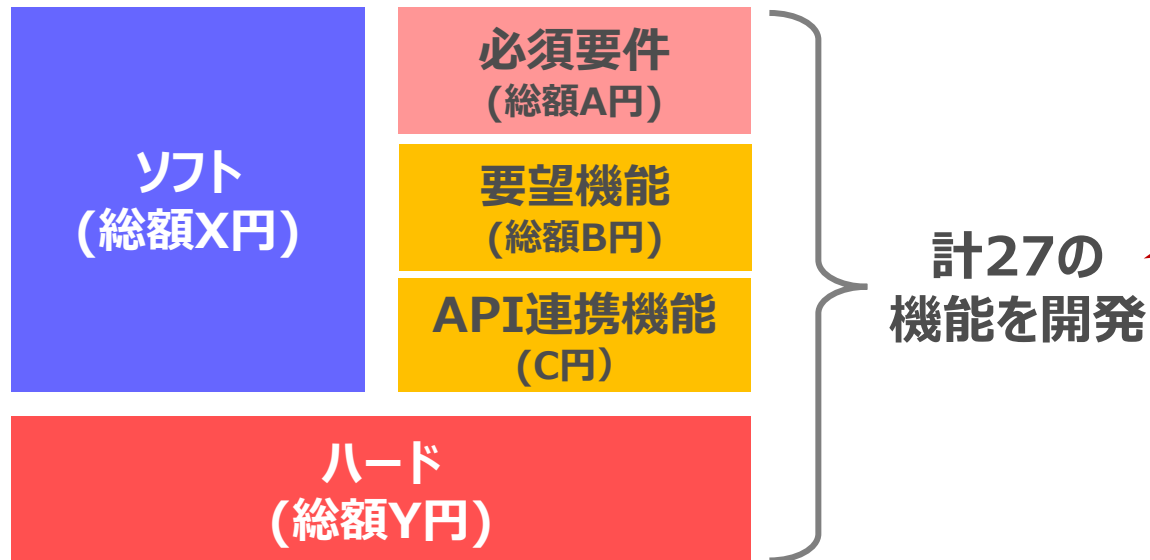
課題②：NTT東西殿都合のスケジュール設定

- 詳細仕様の情報開示が東西と接続事業者で差が生じないようにすることは当然ながら、運用開始日や詳細仕様の周知時期は、接続事業者のシステム対応期間も踏まえ、協議の上決定すべき
- 接続事業者側の対応負荷を考慮し、NTT東西殿で運用開始日を統一すべき

【課題①】機能毎の開発費用・事業者負担費用について

- ✓ 開発機能の取捨選択や費用按分方法議論のために、開発費用と接続事業者で負担する接続料・手数料・コロケーション費用等への影響は機能別で開示すべき
- ✓ 事業者要望があれば適宜開発規模等の適正性判断に資する情報を開示すべき

【双方向番号会合における開発費用・費用按分方法議論での事例】



✓ システム機能毎の開発費用の確認を求めたが、NTT東西殿の任意の費用区分以外の開示不可

機能毎の費用内訳が確認できない場合の想定影響

- 開発機能の取捨選択が十分にできなくなる
- 機能の性質（便益とその帰属主体）に着目した費用負担方法の議論ができなくなる

コロナーション業務支援システム改修時の影響額の開示状況

接続事業者の負担費用への影響がある場合はその影響額を開示すべき

構成員限り(赤枠箇所)

資料23-3-13

コロナーション業務支援システム

2020年度開発項目および開発費用概算額について

➤ 2020年度開発項目および開発費用概算額は、下表のとおりです。

■ 2020年度開発項目の費用概算額

システム名	東日本	西日本	接続料金への影響
コロナーション業務支援システム			

■ 2020年度開発項目の一覧

項目	概算額	項目	概算額
1 POI調査と自前工事の同時申込機能		10 その他費用の提示日検索機能の追加	
2 工事申込状況一覧への保留リリース保有ビルの表示		11 修正依頼メールへの事業者コード追加	
3 費用提示異議なし・ありの一括登録		12 工事申込におけるリリース申込数自動反映の追加	
4 変更申込み時の元工事申込番号の表示		13 撤去工事における架サイズ違い申込機能の追加	
5 工期延伸申込における制約の緩和		14 工事進捗CSVへのDB補正項目追加	
6 検索結果の画面表示レコード数の増大		15 予定工期自動反映機能の追加	
7 特別保守態勢情報のシステム表示・管理機能		16 保存後の継続編集機能の追加	
8 マニュアル参照リンクの追加		17 CSV取込機能の追加	
9 設計図書費用提示時の付加情報追加			

コロナーション費用への影響が想定されるが、現状は影響額が非開示

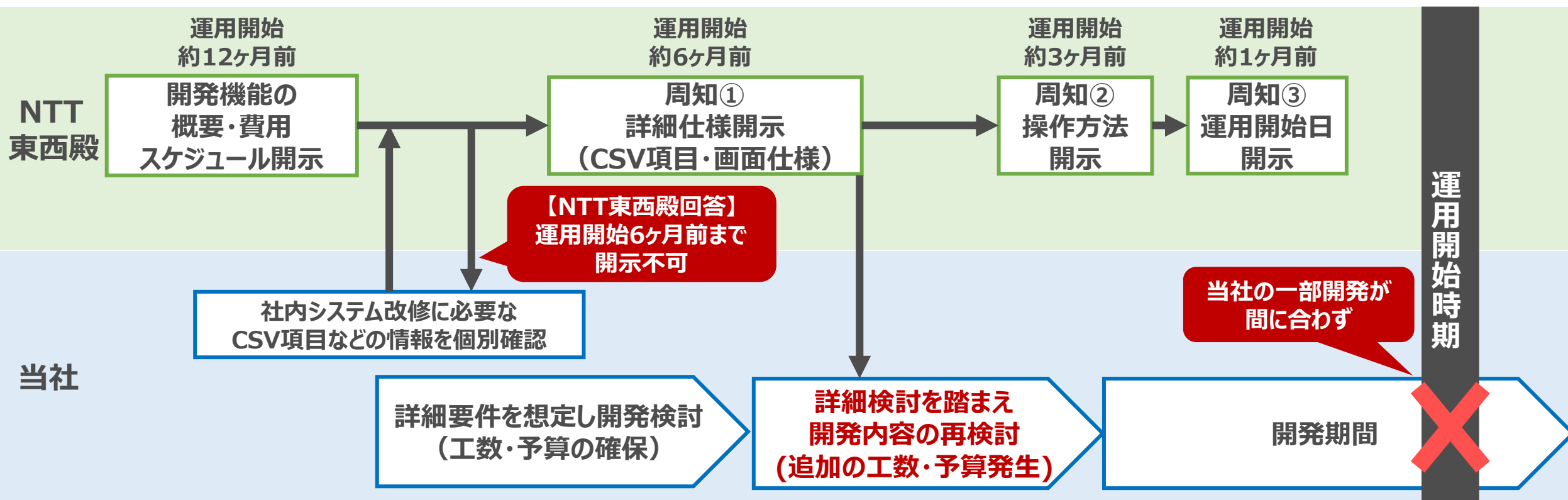
18

【課題②-1】システム開発・改修のスケジュールについて

運用開始日や詳細仕様の周知時期は、接続事業者のシステム対応期間も踏まえ協議の上決定すべき

【第29回システム意見交換会説明事案での事例】

開発概要:納期回答遅延理由や提供見込み時期情報等の項目をCSVに追加(光ファイバ開通申込受付システム)

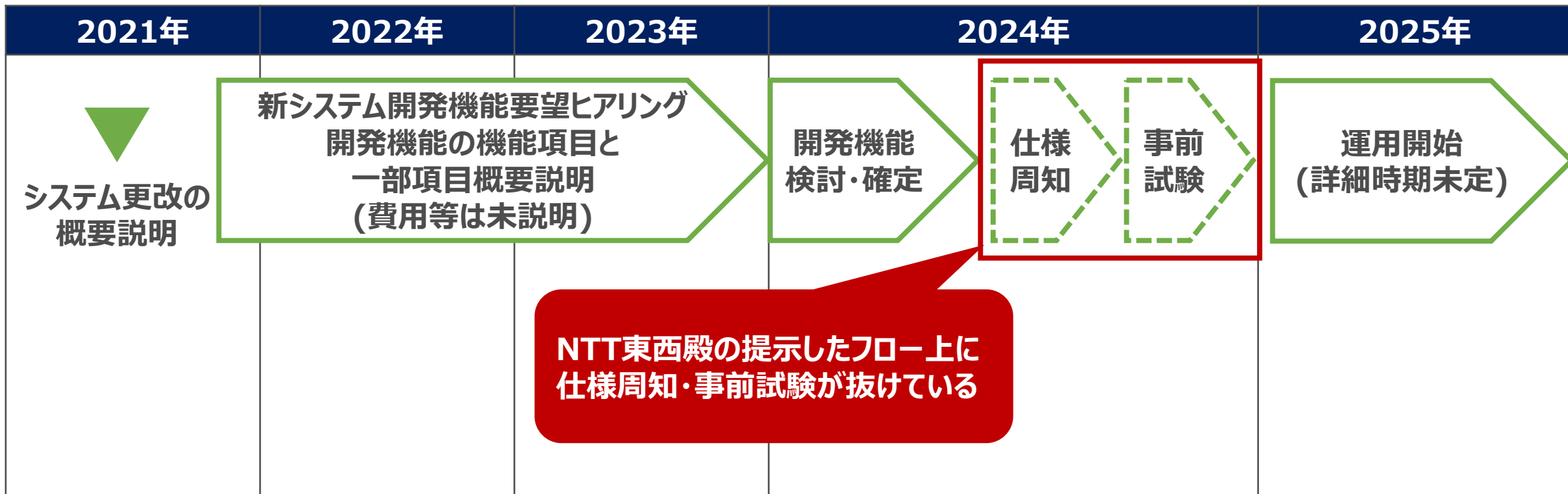


※運用開始までのNTT東西殿の各対応はシステム意見交換会で慣習的に実施されているスケジュール

【課題②-2】システム開発・改修のスケジュールについて

特に新システムの開発の場合、接続事業者側システムも大幅改修となるため、十分な開発期間と事前の試験環境を設定いただきたい

【新コロケーション業務支援システム開発対応での事例】



【参考】試験環境の提供に関するNTT東西殿からのご回答

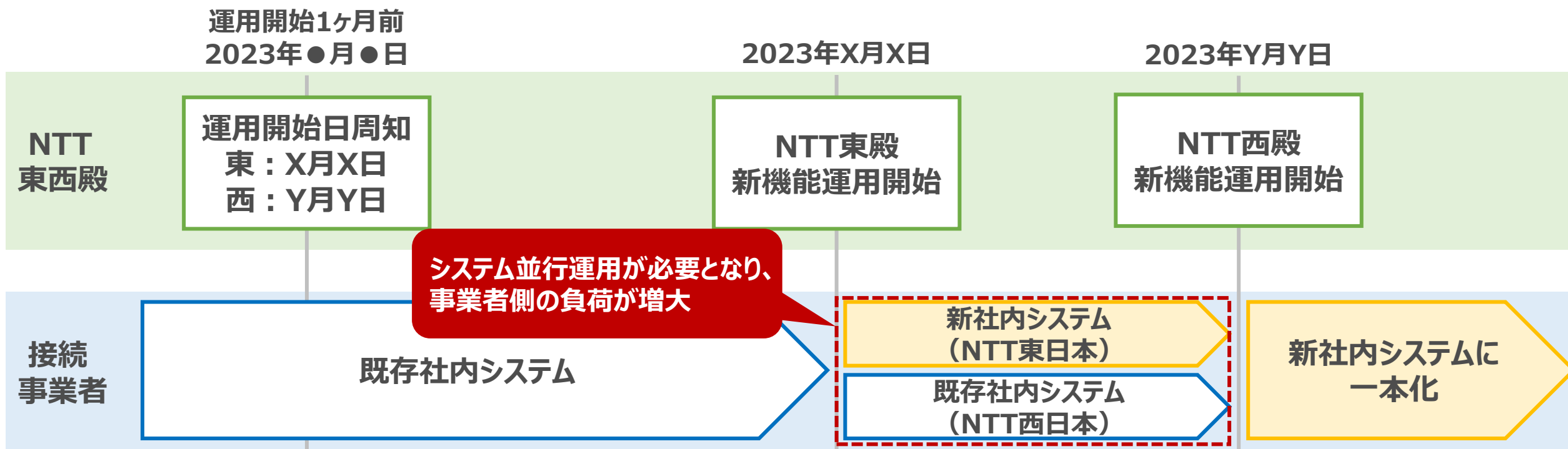
資料29-4-3 第28回意見交換会で事業者様より受領したご意見・ご要望の検討状況 【光ファイバ開通申込受付システム】(2/3)

項番	背景	内容	要望 事業者様	NTT東西の検討状況	考え方
4	局内DF接続を申請する場合、FTM切替に伴う際は、現在は局内DFの申請後に、別途ファイル連携でFTM切替の申請書と切替内容資料を送付しております。これだと切替対象の局内DFと紐付けができず、わかりづらいです。	FTM切替を局内DF接続の申請の中で、現在のぶち工事の申請と同じ方式でファイル添付（申請書＋切替内容資料）で送付できるようにして頂きたいです。		システム改修の方向で検討させていただきます。開発概要については次回意見交換会にてご説明させていただきます。	小・中規模の開発であり、システムの抜本的な改修が不要なもの
5	<NTT西日本> 現在システムのログイン後の非操作時のタイムアウトの設定時間が短く、確認や社内システムで操作している合間にタイムアウトになり、再度ログインし直さないといけないことがあり、手間です。	システムのログイン後の非操作時のタイムアウトの設定時間を一定程度長く変更頂きたいです。		第27回意見交換会と同様の回答となりますが、システムからタイムアウトになる猶予時間は東西変わらず30分です。タイムアウトの時間の延長については弊社セキュリティポリシー上対応が難しく、現状の運用を継続させて頂きたいと思っております。	
6	現在Microsoft EdgeのIEモードでシステム利用しておりますが、いつまでIEモードが利用可能か不安です。IEのサービスが終了している為、Microsoft Edgeでも表示やログインが出来る様にして欲しいです。	システムのMicrosoft Edgeもしくはchromeへのサポートの対応予定はありますか？	ソフトバンク様	システムのMicrosoft EdgeもしくはGoogle Chromeへの対応については、今回の全面的なシステム更改を捉え、その時期の技術動向や利用状況を踏まえた検討を行ってまいります。	システム以外の運用対応により対応可能なもの
7	今後、システム更改や、新機能提供時に利用可能な検証環境をご提供頂きたい。	当社の社内システムを用いた業務運用を継続的に可能とするため、システム更改や新機能提供時には、リリース以前に、事業者側で利用可能な検証環境をご提供頂きたい。		基本的には当社よりご提供させて頂くCSVインターフェース仕様書や操作マニュアル等の資料により、事業者様にて影響確認のご対応をお願いいたします。また画面HTMLについてもご要望に応じてご提供させていただきます。	

運用開始前の試験環境の提供を
当社から要望するも、NTT東西殿
からは提供不可との回答

【課題②-3】システム開発・改修のスケジュールについて

NTT東西殿の新機能の運用開始日を統一していただきたい



【参考】NTT東西殿で運用開始日が異なる事例

NTT東西殿で基本的に運用開始日は異なり、
案件ごとに日数差は数日～数か月

#	具体事例			運用開始時期		
	会 合 回	システム名	案件内容	NTT東日本殿	NTT西日本殿	日数差
1	22	光ファイバ開通申込 受付システム	工事通報書等の受領方法改善	2019年4月18日	2019年6月23日	66日
2	23	コロケーション業務 支援システム	「6ヶ月前ルール見直し」に伴う 機能追加	2019年12月9日	2019年12月16日	7日
3	25	光ファイバ開通申込 受付システム	社内システムの保守限界対応	2021年1月1日	2021年5月17日	136日
4	27	光ファイバ開通申込 受付システム	検索結果表示件数の拡大	2021年9月22日	2021年9月28日	6日
5	29	光ファイバ開通申込 受付システム	即決申込前の住所登録における 緯度経度情報のシステム連携	2023年2月16日	2023年2月22日	6日

EOF